

平成20年度 入学式

慶應義塾 医学部新聞

発行所
三田会医学部新聞編集室
〒160-8582
東京都新宿区信濃町35
電話(3353)1211 内線64996
会員については会費を
請求料に含め、発行人
比企能衛
毎月1回20日発行

信濃町駅前・各種診療
慶應義塾大学病院
診療時間 午前9時～午後11時
電話(3353)1211 大代表

KEIO 150
Design the Future

新入生六六〇七名

創立百五十周年の伝統を継ぐ

平成二十年慶應義塾入学式が四月三日、日吉記念館にて行われた。当日は風も穏やかな快晴となり、記念すべき入学の日を迎えるに相応しい爽やかな日和となった。日吉の銀杏並木道は、改めて喜びを噛み締める新入生と保護者の方々を迎え、いつにもましてにぎやかな様子を見せた。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。



式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。



式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

新たに薬学部が発足

二二九名を迎えて

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

89回生 白衣式挙行される

信濃町キャンパスの桜すむ八十九回生(新五年)もほぼ満了となった三月三日(土)の白衣式が挙行された。式典は、医療に北里記念医学図書館講堂、おけるヒューマンズにおいて、この四月よりプロフェッショナルリズム病院の臨床実習を開始する。



式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。



式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

式典は午前十時に開式。祝辞、塾員代表祝賀、新入生代表入学の辞、塾歌、抄・寄付目録呈上をもつて、式は終了した。

89回生 白衣式・誓いの言葉

Kindness for patients
目の前の患者とその家族に対して、思いやりと配慮を持って向き合う医師を目指す

Importance of life
人の命と直接向き合う責任の重さを強く自覚した医師を目指す

One for all, all for one
医療スタッフ各人互いに信頼し、最高の仕事を果たす環境づくりに努め、チームとして治療に取り組む姿勢を持った医師を目指す

Eagerness to progress
生涯を通じて、常に向上心を持ち、医学の進歩に貢献し、一人ひとりの患者に最高の医療を提供できる医師を目指す

誓いの言葉

誓いの言葉

誓いの言葉

誓いの言葉

誓いの言葉

誓いの言葉

誓いの言葉

小川聡教授

日本循環器学会理事長に就任

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

呼吸器内科小川聡教授(49歳)が三月十七日に福岡で開催された第七十二回日本循環器学会総会において、第四代理事長に推挙された。

信濃町リノベーション

「世界トップレベルの病院を目指す」という高い目標を掲げて昨年四月に始まった信濃町改革プロジェクトが、今年三月に完了した。このプロジェクトは、信濃町改革プロジェクトの成果をまとめた「信濃町改革プロジェクト報告書」が、三月に発表された。

「世界トップレベルの病院を目指す」という高い目標を掲げて昨年四月に始まった信濃町改革プロジェクトが、今年三月に完了した。このプロジェクトは、信濃町改革プロジェクトの成果をまとめた「信濃町改革プロジェクト報告書」が、三月に発表された。

「世界トップレベルの病院を目指す」という高い目標を掲げて昨年四月に始まった信濃町改革プロジェクトが、今年三月に完了した。このプロジェクトは、信濃町改革プロジェクトの成果をまとめた「信濃町改革プロジェクト報告書」が、三月に発表された。

「世界トップレベルの病院を目指す」という高い目標を掲げて昨年四月に始まった信濃町改革プロジェクトが、今年三月に完了した。このプロジェクトは、信濃町改革プロジェクトの成果をまとめた「信濃町改革プロジェクト報告書」が、三月に発表された。

「世界トップレベルの病院を目指す」という高い目標を掲げて昨年四月に始まった信濃町改革プロジェクトが、今年三月に完了した。このプロジェクトは、信濃町改革プロジェクトの成果をまとめた「信濃町改革プロジェクト報告書」が、三月に発表された。

「世界トップレベルの病院を目指す」という高い目標を掲げて昨年四月に始まった信濃町改革プロジェクトが、今年三月に完了した。このプロジェクトは、信濃町改革プロジェクトの成果をまとめた「信濃町改革プロジェクト報告書」が、三月に発表された。

「世界トップレベルの病院を目指す」という高い目標を掲げて昨年四月に始まった信濃町改革プロジェクトが、今年三月に完了した。このプロジェクトは、信濃町改革プロジェクトの成果をまとめた「信濃町改革プロジェクト報告書」が、三月に発表された。

「世界トップレベルの病院を目指す」という高い目標を掲げて昨年四月に始まった信濃町改革プロジェクトが、今年三月に完了した。このプロジェクトは、信濃町改革プロジェクトの成果をまとめた「信濃町改革プロジェクト報告書」が、三月に発表された。

信濃町改革刷新プロジェクト

「世界に冠たる医学部病院を目指して」

信濃町改革刷新プロジェクト委員 安井 正人

信濃町改革刷新プロジェクト委員 安井 正人

信濃町改革刷新プロジェクト委員 安井 正人

信濃町改革刷新プロジェクト委員 安井 正人

信濃町改革刷新プロジェクト委員 安井 正人

信濃町改革刷新プロジェクト委員 安井 正人

北島政樹名誉教授

2010年国際センチネルリンパ節会議会長に選出

去る二〇〇八年三月十日より三日間にわたって、オーストラリア・シドニーで開催された「International Sentinel Node Society Meeting (国際センチネルリンパ節会議)」において、北島政樹名誉教授が、この研究の多方面の広がりを実感した。

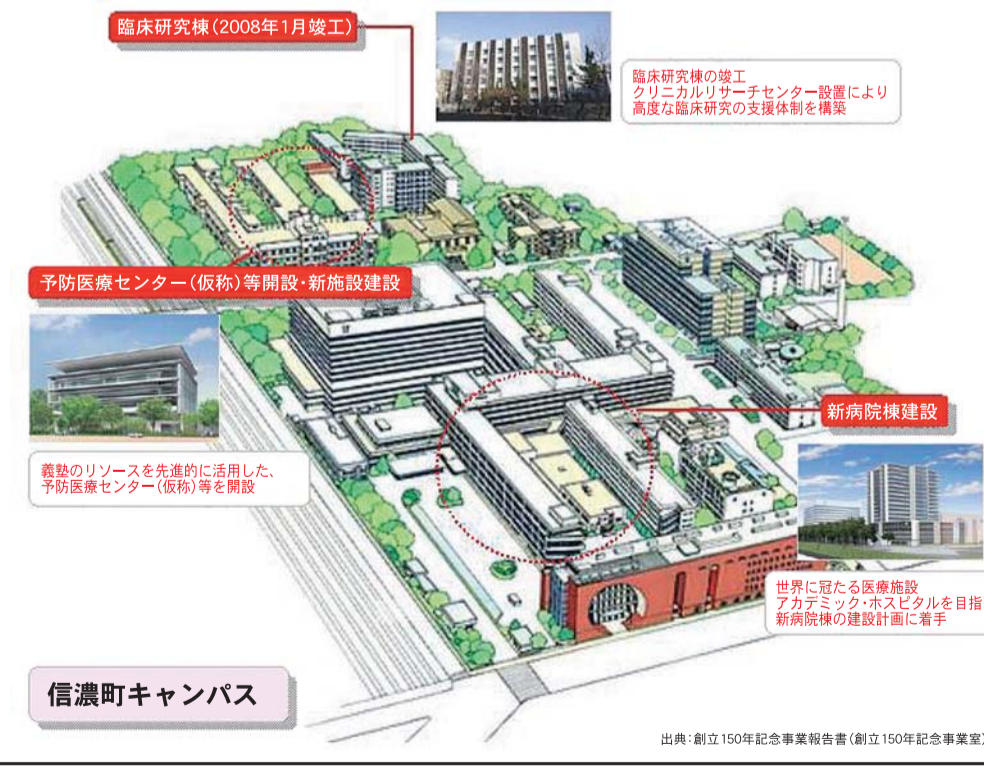
去る二〇〇八年三月十日より三日間にわたって、オーストラリア・シドニーで開催された「International Sentinel Node Society Meeting (国際センチネルリンパ節会議)」において、北島政樹名誉教授が、この研究の多方面の広がりを実感した。

去る二〇〇八年三月十日より三日間にわたって、オーストラリア・シドニーで開催された「International Sentinel Node Society Meeting (国際センチネルリンパ節会議)」において、北島政樹名誉教授が、この研究の多方面の広がりを実感した。

去る二〇〇八年三月十日より三日間にわたって、オーストラリア・シドニーで開催された「International Sentinel Node Society Meeting (国際センチネルリンパ節会議)」において、北島政樹名誉教授が、この研究の多方面の広がりを実感した。

去る二〇〇八年三月十日より三日間にわたって、オーストラリア・シドニーで開催された「International Sentinel Node Society Meeting (国際センチネルリンパ節会議)」において、北島政樹名誉教授が、この研究の多方面の広がりを実感した。

去る二〇〇八年三月十日より三日間にわたって、オーストラリア・シドニーで開催された「International Sentinel Node Society Meeting (国際センチネルリンパ節会議)」において、北島政樹名誉教授が、この研究の多方面の広がりを実感した。



信濃町キャンパス

二十一世紀に入り、医学・医療を取り巻く環境は著しく変わってきている。私が医学部を卒業した二十年前には考えられなかったような高度な診断方法の開発が日々行われており、この速い変化は、おそろしく医療分野に限ったことではなく、すべての分野に当てはまるのである。科学の著しい進歩を感じずにはいられない。一方で、科学の進歩のスピードに追いついていないという問題も生じてきている。医学医療を取り巻く環境は、いかに速い変化に我々が追いついていないのか、という問いが、私に突きつけられている。